

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	05 秋田県
市区町村名	05209 鹿角市
自治体区分	

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
05209 鹿角市	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	令和4年度よりボランティア数が増加し、すでに目標を大幅に上回っているものの、人の入れ替わりのタイミングで新規ボランティアの開拓が必要。また、既存のボランティアも固定化していることから地域学校協働活動に対するより一層の周知を行いボランティア数の維持を図る必要がある。	・協働活動PRチラシの作成及び社会教育施設、学校へのチラシ配布 ・市HPでの活動紹介 ・入学説明会等でのPRチラシ・ボランティア募集のチラシ配布 ・推進員への研修会等の実施	・協働活動PRチラシの作成、社会教育施設、学校への配布 ・市HPでの活動紹介 ・入学説明会等でのPRチラシ、ボランティア募集チラシの配布 ・推進員への研修会等の実施	活動に対する地域住民の理解が進み、参画するボランティア数が増える。	地域学校協働活動に参画するボランティア数（延べ）	1897	人	1240	2084	04 本年度の目標を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた。 活動PRチラシ・ボランティア募集チラシの配布、地域コーディネーターによる声かけ等により認知度が上がり、多くの地域住民の方がボランティアとして子どもたちのよりよい学びに協力してくれていることが、コーディネーター活動記録等からうかがえる。 参画するボランティアの固定化が進んでいることから、保護者だけでなく地域住民へ地域学校協働活動に対する周知を積極的に行う必要がある。	鹿角市HP https://www.city.kazuno.lg.jp/kosodate_kyoiku/shogaigakushu/2/6393.html